

第 23 回「物流環境大賞」募集要項

1. 目的

物流部門における環境保全の推進や環境意識の高揚等を図り、もって物流の健全な発展に貢献した団体、企業又は個人（以下、「事業者等」という）の功績を讃え、「物流環境大賞」として表彰することを目的としています。

2. 対象

以下の選考基準の内容に適合する事業者等を公表・表彰します。

- (1) モーダルシフトの推進、輸送網の集約、輸配送の共同化等物流効率化を図る取組みであって、
温室効果ガスの削減に資するものを実施された事業者等
(例：鉄道、海運へのモーダルシフト（ラウンドユースの実現、リードタイムの見直し等があれば尚可）／輸送網集約（拠点集約等）／共同輸配送（情報共有システムの高度化等があれば尚可）／異業種間による共同輸配送など)
- (2) 環境保全に資する取組み又は環境啓発活動等を行い、サステナブルな社会の実現に貢献した事業者等
(例：循環経済を推進する物流／環境保全に資する輸送機器の導入（環境対応車等）／環境保全に資する調査・実証事業（海洋プラスチックごみの回収等）／次世代燃料の先行的な使用／環境にやさしい物流施設の整備（太陽光、風力、自然採光、自然換気等を含むもの）／環境保全に資する輸送体系の見直し（館内物流等）／環境啓発活動（環境保全に関する物流情報提供システム等）など)
- (3) 環境負荷低減に資する先進的な技術開発を行い、又は先進技術を活用して環境負荷低減に資する物流システム、輸送機器、施設等の創出を図った事業者等
(例：AI、IoT 等のデジタル技術を活用した先進的な物流システムの構築（物流 DX による輸送効率の向上・輸送の最適化等）／環境負荷低減に資する先進的な物流施設・輸送機器の開発・活用など)
- (4) その他、物流分野における環境保全の推進、環境意識の高揚等を図った事業者等

3. 審査及び表彰

- ・ 表彰規程に従って「物流環境大賞選考委員会」にて審査を行います。
- ・ 応募案件の中で、最も優れた取組みを行った方を「物流環境大賞」として表彰するほか、以下の各部門賞表彰も行います。
「低炭素物流推進賞」「サステナブル活動賞」「先進技術賞」「日本物流記者会賞」「特別賞」
- ・ 2022 年 6 月に開催予定の日本物流団体連合会通常総会の席上において表彰する予定です。

4. 応募の方法

当会 HP より応募書をダウンロードしていただき、必要事項を記入ください。また、取組みの概要図や写真等の補足資料がございましたら、応募書と併せて末尾の事務局宛てにお送りください。

5. 募集締め切り

2022年3月11日（金）【必着】

6. 注意事項

- ・ 申請は複数事業者による共同申請も可能です。表彰は共同申請の事業者にも行います。
- ・ 提出物（「応募書」及び「補足資料」等）は原則として返却しません。
- ・ 応募の際に記入された個人情報を選考以外の用途には使用しません。事実内容等の確認のため、事務局より連絡する場合があります。
- ・ 他の表彰制度に応募した案件もご応募いただけます。
- ・ ご不明点等ございましたら、お気軽にご相談ください。事前の応募相談も大歓迎です。

以上

<送り先、問い合わせ先>

〒100-0013

東京都千代田区霞が関 3-3-3 全日通霞が関ビル 5階

一般社団法人日本物流団体連合会

物流環境大賞事務局 細野

電話 (03)3593-0139

FAX (03)3593-0138

※物流環境大賞 HP（過去の受賞案件もご覧頂けます）

<http://www.butsuryu.or.jp/public/environment>